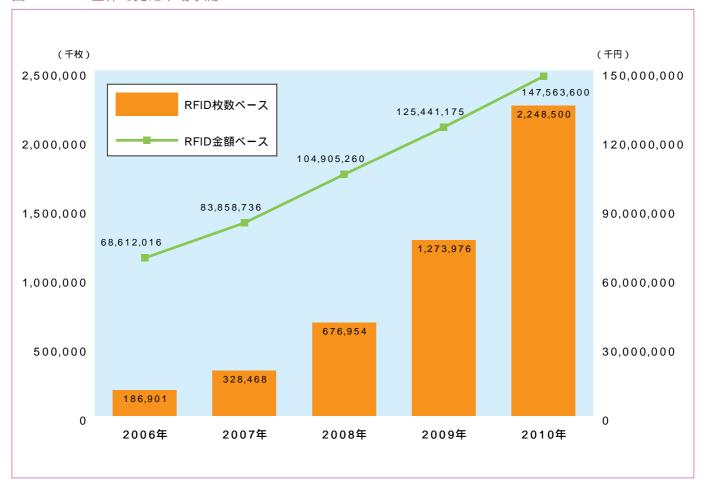
デ ー タ で 読 む 未 来

RFID 全体の 2010 年の市場規模は 金額ベースで約1,480 億円に成長

図 1 RFID 全体で見た市場予測



最近、RFIDという言葉をよく耳にするようになった。RFIDとは、Radio Frequency Identification)の略で、内部に半導体メモリーを有し、電波を用いて外部から読み書きできる媒体のことである。RFタグ、ICタグ、無線タグ、電子タグなどさまざまな呼び名があるが、これらはすべて同じものを指している。JR東日本のSuica、電子マネーEdyの普及に加えて、百貨店の婦人靴売場や愛知万博の入場券に導入されたり、金融機関がICカードへの切り替えを推進しているた

め、生活者の認知度も高まってきた。

シーメディアでは、RFID市場はさまざまな分野から注目されており、実際、さまざまな実証実験をはじめ、実用・運用といった導入事例も数多く報告されていることから、2005年から2006年にかけては、RFIDの本格的な普及に向けた動きが活発化するものと見ている。

ICカードに関しては、普及に時間を要したものの、2004年度だけでも240億円ほどの市場に拡大。クレジットカードだけでも6,000万枚(累積)を超えるICカード

が発行されており、2010年には1,000億 円市場に達すると考えている。

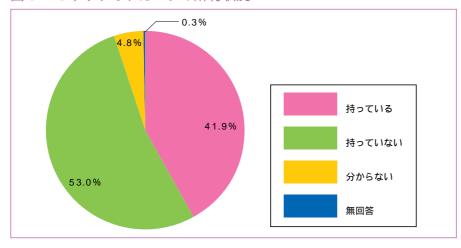
図1は、パッシブRFIDタグ、アクティブRFIDタグ、RFIDカード(非接触ICカード < 含む接触IC両用カード >)を総計した場合の市場推移である。同社では、2006年の市場規模を枚数ベースで約1億9,000万枚、金額ベースで約686億円と試算。その後、右肩上がりの拡大を遂げ、2010年には同じく枚数ベースで約22億5,000万枚、金額ベースで約1,480億円市場に成長するものと予測している。

図2 自動認識装置の国内市場規模推移



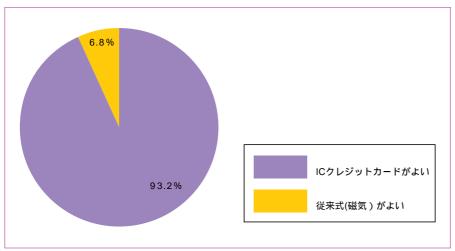
自動認識技術の中でも RFID 市場は小規模だが、 年々確実に市場を拡大している。

図 3 IC クレジットカードの所有状況



全体の 42 %が「持っている」と回答。認知度だけでなく、実際の保有率も高まっていることがわかる。

図 4 IC クレジットカードの利用意向



今後のIC クレジットカードの利用意向については、9 割以上が「IC クレジットカードがよい」と回答。生活者の危機管理意識の高まりがうかがえる。

出所 図1シーメディア/「RFIDタグ ビジネスガイド〜国内外の市場を総括〜」より 図2(社)日本自動認識システム協会/「自動認識の市場規模に関する調査」より 図3、4 日本クレジットカード協会/「ICクレジットカードに関する調査報告書」より





「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

この PDF ファイルは、株式会社インプレス R&D (株式会社インプレスから分割)が 1994 年~2006 年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面を PDF 化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

http://i.impressRD.jp/bn

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の 非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先 株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部 im-info@impress.co.jp